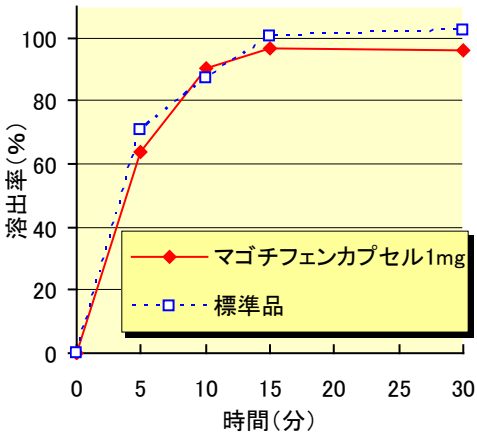
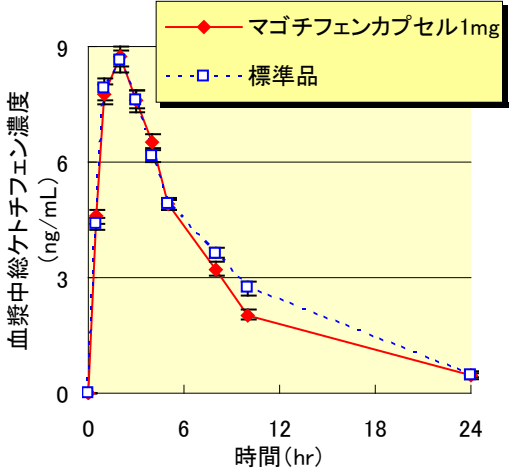


製品別比較表

2020年4月改訂

商品名	マゴチフェンカプセル 1mg	標準品
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	5.9円/1カプセル	13.6円/1カプセル
薬効分類名	その他のアレルギー用薬/449	
組成	1カプセル中ケトチフェンフマル酸塩 1.38mg (ケトチフェンとして1mg) 含有	
性状	白色～淡黄白色の粉末の入った頭部・胴部とも白色不透明の4号硬カプセル剤で識別記号はTSU703である。 長さ：約14.0mm 直径：約5.4mm 質量：約175mg	白色～淡黄白色の粉末の入った白色不透明の4号硬カプセル 長径：14.4mm 短径：5.3mm 質量：0.18g
添加物	乳糖水和物、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、軽質無水ケイ酸 カプセル本体中 ラウリル硫酸ナトリウム、酸化チタン、ゼラチン	無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、D-マンニトール カプセル本体中 ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウム、酸化チタン
効能・効果	気管支喘息、アレルギー性鼻炎、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚掻痒症	
用法・用量	通常、成人にはケトチフェンとして1回1mg (1カプセル) を1日2回朝食後及び就寝前に経口投与する。 なお、年齢・症状により適宜増減する。	
溶出挙動の同等性(局外規による溶出試験) 生物学的同等性(血中濃度の推移)	<p>試験液:水、回転率:毎分50回転、第2法、規定時間:30分 溶出率:80%以上 (オレンジブック No. 21 掲載)</p>  <p>両剤の溶出挙動は同等であった。</p>	<p>健康成人男子 12名に各2カプセルずつ(ケトチフェンとして2mg)をクロスオーバー法によって空腹時経口投与した。両剤の血中濃度の推移は同等であった。</p>  <p>(mean±S.E.、n=12)</p>